一、試驗

漁撈部

鰹漁業試驗

一、趣旨

大型船ヲ以テ漁場ノ開拓擴張ヲ計リ無線電信ニ依リ迅速ニ漁況ノ送受ヲナシ大型漁船經營ノ範ヲ垂ルヽト共ニ大型漁船經營ヘノ誘導ヲ試ミントシテ前年度ヨリ引續キ施行セリ

二、施行方法

圖南丸ニ船長以下四〇名ヲ乘込マシメ三月上旬ヨリ九月半迄鹿兒島ヨリ臺灣ニ至ル間ニ於テ操業シ此間殆ンド鹿兒島灣產ノ餌料ヲ使用セルモ他ニ七月中一航海ノミ臺灣ニテ積ミタルモノト八月中一航海ヲ名護灣產ガつんヲ以テセルモノトアリ

三、經過

期間中漁場ノ大部分ハ本縣小型漁船ノ出漁ノ出漁區域外ニアルモ赤尾島久米島宮古曾根近海ニシテ鰹大釣一、九一六尾中判八八〇尾小判一〇、九〇八尾計八〇、一〇四斤小鮪一、二七四尾總田鰹九一三尾總賣上一万五千圓ヲ示セルハ本島ヲ中心トセル之等漁場ガ從來ノ漁場ト並ビ鰹群ノ洄游相當多ク將來猶多クノ漁船ヲ收容スルニ餘裕アルカヲ明ニセルモノニシテ大型船經營上有力ナル資料ヲ得タリ尙更ニ繼續試驗ヲ行ヒ海洋調査ト相俟ツテ本漁業ノ基本的價値ヲ確メ健實ナル發展ヲ期セラルベシ。

漁業表

（昭和四年度圖南丸）（三年）三月分

月日	天候 風力	漁場 狩漁	漁具使用時	漁具使用回數	海水表面溫度	比重測定時溫度	比重	潮流 方向 速度	餌料 種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															
2															餌料購入ノタメ鹿兒島ヘ向ケ那覇出帆
3															鹿兒島ヘ向ケ航走
4															山川入港碇泊餌料購入ノ打合セヲナス
5															山川發鹿兒島ヘ向フ鹿兒島碇泊無線電信機改造ノ檢査ヲ受ク
6															無線檢査
7															無線檢査終了鰹釣台ノ修理ヲナス
8															出漁準備ヲナス
9															鹿兒島出帆垂水寄港餌鰮ヲ積ミ込ミ出漁ス
10															臥蛇島NW近海ヲ調査スルモ魚群ニ合ハズ

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
	C NE3	C ENE2		B SSE 2		B NW 2					
	(4)	(3)		(2)		(1)					
	PM 1—30	PM 4—20		PM 1—0							
	1	1		1		1					
	21,4	22,0		21,8		20,5					
	鰹小判 鯉大判	かつを中判		かつを小判		かつを小判					
	二、一〇三 四〇	七一尾		一一六尾		二尾					
	二、五斤 一〇斤	七斤		二、五斤							
	那覇入港諸打合ヲナシ漁獲物陸揚並ニ餌積込ミノタメ鹿兒島ニ向フ	久米島ニ向フ久米島西三五浬魚群多ク餌付良ク小判ノ大漁アリ餌了ヘ那覇ヘ向フ	赤尾島近海ヲ見全島E三五浬ニテ小漁アリ更ニ全島附近ニ漂流	途中赤尾島NE沖ニ魚群アルモ餌付不良赤尾島近海ニ漂泊	第二琉球曾根ニ小判群アリ小漁事アリ赤尾島ニ進航	下久米島ニ向フ	横當島附近ヲ見テ硫黄島ニ向フ鳥島近海魚群ナク更ニ南	中ノ曾根其ノ他横當西附近ヲ調査スルモ魚群少ク魚事閑散ナリ全島附近ニ流ス	尚調査ヲ續ケツヽ引返シ横當島西近海ニ漂流ス一帶ニ魚群多キモ餌付ナシ	横當島N沖ニ調査ヲ續ク魚群多キモ餌付不良	鳥島NWヨリ横當島Wニ至ル間ヲ調査スルモ魚群ヲ認メズ横當島附近ニ漂流ス	硫黄島ニ返シ近海ニ漂流ス	徳之島新曾根ヲ見ルモ魚群無ク	南下徳之島近海ニ向フ

23	鹿兒島ニ向ケ航走									
24	山川寄港漁獲物賣捌鹿兒島ニ廻航出漁準備ヲナス									
25	鹿兒島發餌場ゲ永瀬ニテ餌鰮ヲ積ミ込ミ出漁									
26	大島ニ向ケ航走									
27	名瀬、古仁屋ニ寄港シ那覇ニ向フ									
28	那覇着									
29										
30										
31										
計										

漁業表（昭和　年度　丸）　四月分

月日	天候 風力	漁場 符號	漁具使用時	漁具使用回數	海表面水温	比重測定時ノ温度	比重	潮流 海流方向速度	餌料 種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															
2															
3															那覇出帆久米島ヘ向フ久米島西岸ニ漂流
4	C E2	(2) (1)	AM 8—50 PM 5—30	2	22,0						鰹小判 仝	一四五尾 二五尾	三斤 三斤		久米島西二〇浬附近ヲ調査スルモ魚群何レモ餌付悪シク漁事閑散ナリ久米島西岸ニ漂流ス
5															鳥島、大正曾根、中之曾根附近ヲ探査スルモ魚群ヲ認メズ一時伊江島近海漂流後那覇ニ向フ
6															那覇港外假泊漁獲物陸揚ヲ終ヘ再ビ漁場ヘ向フ
7															宮古曾根近海島巻多キモ魚群浮上セズ久米島近海ヘ向フ
8	C NE2	(4) (3)	AM 8—10 PM 3—35	2	22,6						鰹大判	四三尾 一一五尾	一〇〇斤		久米島南端S W五浬ニ大判鰹群ヲ漁ルモ餌付悪シ渡名喜島北約五浬ノ所ニ小漁事アリ那覇歸港漁獲物陸揚ヲナス
9															殘餌ヲ持チ鹿兒島ヘ向ケ出帆航途漁場調査ヲナスベク久米島近海ヘ向フ
10															久米島附近ニテ小判群ニ會フモ餌付悪シク鹿兒島ヘ向ケ續航

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
B NE 3		R S4		R SSW4							C NNE2
(11) (10)		(9)		(8)(7)							(6) (5)
PM 3—40 PM 6—20		AM 9—0		AM 11—0 PM 3—0							AM 7—0 PM 1—30
2		1		2							2
23,5 23,3		22,8		22,9 22,5							22,6
鰹大判		かつを しび		鰹大判							鰹小判
三六八尾		四四尾		八二尾							五三〇尾 二八尾
一二斤				〇〇斤							二、五斤 二、五斤
久米島北西端ヲ調査スルモ魚群少ナシ全島北三〇浬近海ニテ餌付良好ノ魚群ニ會ヒ盛漁アリ附近ニ漂流ス	西流強ク一時島影ニ避泊シ後西ニ向フ	島西四〇浬ニテ鮪交リ群アレド餌付悪シク漁事少シ南下ス風強ク久米島近海ニ漂泊	全島硫黄島ニ至ル間降雨ノタメ操業思ハシカラズ不漁	南航ノ途七島各漁礁ヲ調査スルモ何レモ餌付悪シク芽瀬近海諏訪瀬島附近ニテ小漁アリ天候悪険ニテ全島附近ニ漂流泊	船舶接關検査ヲ終ヘ出帆準備ヲ整ヘ鹿兒島港出帆櫻島小池ニテかたくち一三籠積ミ出漁	仝 上	仝 上	仝 上	船舶定則検査ノ爲碇泊	山川港着漁獲物陸揚ゲ賣却後仝所發鹿兒島港入港投錨ス	小臥蛇近海ニテ餌付良好ノ小判鰹ヲ揚ゲ更ニ芽瀬附近ニ小判小漁アリテ餌終ニ

23	B SE 3	(12)	PM 5—0	1	25,2	かつを大判	一五七尾	一一斤		第二琉球曾根ヲ見ルモ魚群ナク引返シテ久米島NW二五浬ニテ大判鰹群ニ會ヒ相當漁事アリ久米島附近ニ漂流ス
24	B SE 3	(14) (13)	PM 0—0 PM 2—0	2	23,8	鰹大判 鰹大判	六一七尾 七五尾	一〇〇斤		琉球曾根魚群ナシ中ノ曾根ニテ餌付ヒキ大判群ニ會ヒ好漁事アリ大正曾根近海ニ漂流後那覇ニ向フ
25										那覇入港
26										残餌ヲ持チ那覇發鹿兒島ニ向フ
27										寶島近海ニテ小判群シ漁レド餌付惡シク小漁アリ餌モ終ヘ山川ヘ向フ
28										山川入港漁獲物陸揚シ仝港碇泊
29										仝港出帆餌料購入打合ノ爲メ餌場ニ寄港シ出帆準備ノタメ鹿兒島入港碇泊ス
30										出帆準備整ヘルモ天候險惡ノタメ出帆ヲ延期ス
31										
計						かつを大判	一、四六尾			
						かつを小判	七八四尾			
						しび	四四尾			

記事

四月中一般漁況

本月ニ入リ餌料魚益々不漁トナリ宮古船ノ如キ二〇噸未滿ノ小型船ヲ驅リテ鹿兒島ニ鰹ヲ求メヤウヤク宮古北西近海ニ出漁スルヲ得ル狀態ナリ慶良間船ハ慶良間北西並大九曾根近海ニ活動ヲ續ク

漁業表（昭和　年度　丸）五月分

月日	天候 風方	漁場符號	漁具使用時	漁具使用回數	海表面水温度	比重測定時ノ温度	比重	潮流 海方向速度	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 数量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															鹿兒島發たれくち八籠ヲ活ケ出漁ス七島各漁場ヲ調査スルモ魚群ニ會ハズ
2															天候不良ノタメ寶島西岸ニ漂流ス全所發横當島東岸ニ至リ漂泊
3															天候ヤヽ快復シ再ビ南進シツツ各漁礁ヲ調査スルモ、波高ク魚群ヲ認メズ
4															相ノ曾根以南各漁場共魚群ナク久米島島近海ニ漂流ス
5															早朝ヨリ島島近海ヲ探査スルモ魚群無ク波高ク漁事モ困難ナレバ赤尾島近海ニ移航
6															赤尾島近海モ魚群無ク更ニ波高ケレバ久米島ニ引返ス
7	C		PM 3—30	1	23,7						かつを大判	九九尾	一〇斤		久米島N一五浬ニテ大判ニ會スルモ餌付悪シク漁事閑シ久米島北端ニ漂泊ス
8	B	(17) (16)	AM 8—0 AM 9—45	2	23,8						かつを大判 かつを小判	四八尾 八〇尾 七三尾			島島N E二浬ニテ小漁アルモ何レモ魚足速ク餌付困難ナリ久米島北ニ漂流ス
9	R SSW4 NE 2	(19) (18)	AM 7—0 PM 7—0	2	24,5 24,2						かつを大判 かつを小判 かつを小判	五三尾 四七尾 八八尾			島島近海及中之曾根近海ニテ各々魚群ニ會フモ餌付悪シク漁事閑散ナリ中之曾根近海ニ漂流ス
10	B NE 3	(20)	PM 6—55	1	24,4						かつを小判 しびかつを小判	二一尾 七五尾	四斤		中之曾根魚群ヲ認メズ伊平屋曾根ニテ鮪交リ小鰹群ニ會フモ餌付悪シク漁事思ハシカラズ硫黄島ニ向フ

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	
R	R SE 2	C SE1									B SE 2	
(25) (24)	(23)	(22)									(21)	
PM 12—30 PM 2—20	AM 7—50 1	AM 8—10 1									AM 11—55 1	
2 2	23,6	25,2									24,5	
23,9												
鰹大判小判 しび カツヲ小判シビ	鰹大判 鰹小判 しび	かつを大判									鰹小判 しび	
二三尾五五六 一四一七	二六尾 六九〇尾 一九尾	二三尾									一、六九尾 三四二尾	二、五斤
前日ノ近海ヲ調査ス漁群アルモ餌付悪シク小漁アリテ引返シ鳥島近クニ漂流ス	鳥島曾根ニテ鮪交リ鰹群ニ會ヒ餌付悪シク漁事思ハシカラズ鳥島W近海鰹群多キモ餌付不良漁事ナシ全島近海ニ漂流	櫻曾根ニ小判ノ小漁アリシノミ七島各漁礁漁事ナク鳥島近海ニ向フ	鹿兒島發餌場櫻島小池ニテたれくち一二籠積出漁ス	降雨激シク出帆延期	出漁準備ヲナス	鹿兒島港着錨打合ヲナス	鹿兒島ニ向ケ航行中	那覇發鹿兒島ニ向フ		那覇碇泊魚獲物陸揚賣却ヲナス	全島NW六浬ニテ餌付良好ノ小判ニ會ヒ漁事盛ナルモ餌了ヘ那覇ヘ向フ	

計	31	30	29	28	27	26	25	24	23	
	C ESE2						C SE2	C SE2		
	(28)						(27)	(26)		
	AM 10－0						AM 6－50	PM 6－30		
	1						1	1		
	24,0						26,4	26,9		
かつを大判三一九尾 かつを小判八七六尾 しび七九尾 総田鰹七四五尾	かつを三一尾						かつを小判 しび 総田かつを	かつを小判三、五二〇尾 しび一四九 総田かつを六〇〇		
	山川入港漁獲物賣却入渠途中漁場ノ探査ナスベク氷及餌四籠ヲ積ミ翌磨ドツクヘ向ケ出帆 種子島北附近鰹群アルモ餌付不良漁事少シ四國足摺崎沖合ヘ向フ		山川港ニ向ヒ航走中	入渠ノ途漁獲物賣却ノ爲メ山川ニ向フ那覇出帆		那覇ヘ歸港	仝島近海ニ再ビ總田交リ小判群アリ餌付良好ニテ相當釣揚ゲ餌了ヘ那覇ヘ向フ	赤尾島N二浬ニテ鮪總田交リ小判鰹群ヲ見餌付良ク漁事盛ンナレド日暮レテ止ム近海ニ漂流	伊平屋曾根以南各礁漁群多キモ餌付不良久米島近海ヲ見赤尾島ヘ向フ	記事

五月中一般漁況

一般ニ餌料不足勝チナルモ宮古北西及大九曾根ニ魚群多ク之ニ依リ出漁ノ勢ヲ得慶良間船ハ特ニ好漁ナルヲ傳ヘタリ

漁業表（昭和　年度圖南丸）

六月分

月日	天候	漁場	漁具使用時	漁具使用回數	海表面水溫	比重測定時ノ溫度	比重	潮流方向速度	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															足摺沖鰹群ヲ認ムルモ餌付全ク無シ瀬戸内ヘ向フ
2															播磨ヘ向ケ航走
3															播磨ドツク着
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
C											
E 1											
(29)											
AM 10—30											
1											
26.0											
かつを小判一五〇尾											
天候恢復全所抜錨德之島近海魚群ナク鳥島へ向フ近海魚群アルモ餌付悪シク漁事閑シク附近ニ漂泊	喜界島東海ニ至ルモ天候険悪ニテ調査叶ハズ全島附近避泊	種子島Eヨリ七島東海ヲ調査スルモ漁群ヲ見ズ喜界島へ向フ	全港發垂水及山川ニテ餌料ヲ積込ミ出漁ス	鹿兒島港着出漁準備ヲナス	漁夫病氣ノタメ油津寄港下船セシメ直チニ出帆	鹿兒島へ向ケ續航	全港出帆出漁準備ノタメ鹿兒島へ向フ	播磨船渠出帆コンパス修正後相生港出帆多度津港碇泊			

23	24	25	26	27	28	29	30	31	計	
R Sw 1			B SE2	B E 2						
(30)			(31)	(32)						
AM 9—40			PM 5—30	AM 6—30						
1			1	1						
26,0			28,5	28,2						
鰹小判 二〇尾			かつを小判 しび 総田かつを とかきん 一八九八尾 一六九尾 九八二三尾	かつを小判 しび 一六九六尾					かつを小判 しび 総田かつを とかきん 二二七尾 二三尾 九八尾 二三尾	
島島W近海魚群少ク餌付モ悪シ 漁事不振ナレバ全島近海ニ時間ヲ待合シ伊平屋曾根ニ向フ	伊平屋曾根以南久米島方面魚群無ク漁獲物陸揚ノタメ那覇ニ向フ	那覇港外假泊魚獲物陸揚後海洋観測道具ヲ積込ミ直チニ出帆観測開始	海洋観測終了後直チニ魚群探査ニカカル赤尾島近海魚群多ク餌付耳好漁事盛ンナルモ日暮レ附近ニ流ス	前日近海ニ尚餌付耳好ノ魚群アリ漁事盛ンナルモ餌終ヘ那覇ニ向フ	那覇入港漁獲物陸揚ヲナス					

記事 六月中一般漁況

餌料魚ノ不漁相變ラズ宮古北西、宮古曾根、大九曾根ニハ大中判魚群盛ニ群集シ他縣船ノ來漁スルモノアレド本縣船ハ餌料ノ悪質ナルト供給圓滑ナラザルタメ殆ド休業狀態トヲ見エタリ只慶耳間地方船ガ之等漁場ニ辛ジテ活躍スルモノ二、三隻ガ相當漁ヲ續ケタルヲ見ル其他本部船ハ相變ラズ大正伊平屋曾根ニ小判漁ニ滿足セリ

漁業表（昭和　年度圖南丸）

七月分

月日	天候 風力	漁場符號	漁具使用時	漁具回數	表面海水溫度	比重測定時ノ溫度	比重	潮流方向速度	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															餌料購入ノ爲那覇發鹿兒島ヘ向フ
2															鹿兒島ヘ向ケ航行中
3															鹿兒島港入港餌料購入ノ打合ヲナス
4															出漁準備ヲナス
5															仝上
6															餌料新餌ナルタメ出帆延期
7															鹿兒島發餌場小島ニ寄セたれくち一〇籠ヲ積ミ出漁
8															七島西魚場ニ沿ヒ南下スルニ魚群ナシ浪高ク南下續航
9															浪益々高ク調査困難伊平屋島近海ニ小判群アルモ餌付ナシ附近ニ漂流ス
10	B SSE3	(33)	AM 6—0	1	28.0						かつを大判	三五尾			久米島近海ヲ探査ス北東及南西海上魚群多キモ餌付悪シク漁事少シ赤尾島ニ向フ

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
									R		C
									SE2		S 3
									(36)		(35) (34)
									AM 9—30		AM8—5 PM 2—30
									1		2
									28,0		28,9 29,1
									かつを小判		かつを小判
									二〇七四尾		六五尾 五五尾
鹿兒島港拔錨櫻島小池ニテたれくち一四籠ヲ生ケ出漁ス	鹿兒島入港出漁準備ヲナス	鹿兒島ヘ向ケ航行	餌料購入ノ爲鹿兒島ヘ向ケ那覇出帆					那覇歸港	仝島近海モ海水色不良トナレリ 北方約一〇浬ニテ餌付良好ノ小判群ニ會ヒ漁事盛ンナレド餌盡キ那覇ニ向フ	魚釣島黃尾島近海一帶ニ水色甚ダ惡シク見込ナク赤尾島ニ引返シ漂流	赤尾島東北海鰹群少ク餌付モ不良ニテ漁事閑シ仝島北方海上魚群ナク魚釣島ニ向フ

記事	計	31	30	29	28	27	26	25	24	23
					C	B	B	B		
					ESE3	E2	NE2	S1		
					(40)	(39)	(38)	(37)		
					PM 7—30	PM 1—40	AM 11—30	AM 11—0		
					1	1	1	1		
					29,4	29,1	29,2	28,8		
	総田かつを 全しび 全中判 小判	かつを大判			小しび	かつを中判	かつを中判 総田かつを	かつを大判		
	一〇七尾 七六二尾 三、二六四尾 一〇〇尾 四四尾				一〇〇尾	三六尾	七二六尾 四四尾	七二尾		
		八尺門ニテ餌鰯二一籠ヲ生ケ出漁ス	魚獲物陸揚其他出帆準備ヲナス	基隆八尺門投錨魚獲物賣却ノ打合ヲナス	全所發南下平久保曾根ヲ見ルモ魚群ヲ認メズ更ニ與那國近海ニ移航全島附近流木ニテ鮪少漁アリシノ天候モ險惡ナレバ台灣ニ向フ	魚釣島附近魚群アレド餌付惡シク赤尾島ニ向フ黄尾島近海ニ小漁アルモ見込立タズ赤尾島附近モ漁事無ク近海ニ漂流	魚釣島西ニ數回流シテ相當漁獲アルモ餌付キ惡ク大瓶曾根ヲ調査スルモ魚群少シ引返シテ魚釣島附近ニ漂泊ス	赤尾島北方ニテ大判鰹群ニ會フモ餌付惡シク漁事少シ潮時赤尾島附近ニ漂流ノ後魚釣島ヘ向フ	魚釣島ヘ向ケ航走	魚釣島ヘ直航ス

七月中一般漁況

餌料漁獲ヤウヤク復活セルモ一般ニ魚群薄ノ魚場ガ殆ド大丸宮古ノ各曾根ニ限ラレ遠路ノタメ一人邊其間船二、三ノ活動ヲ傳ユルノミ

漁業表（昭和　年度圖南丸）

八月分

月日	天候 風力	漁場符號	漁具使用時	漁具使用回數	表面海水溫度	比重測定時ノ溫度	比重	潮流 海方向速度	餌料ノ種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1	R SE2	(42) (41)	AM 9—50 PM 3—20	2	29,0 29,1						かつを小判	三〇尾			魚釣島附近魚群少ク餌付モ思ハシカラズ赤尾島ニ至ル全島近海ニ小判ノ小漁アリ附近漂流ス
2	C.R E2. SE2	(44) (43)	AM 8—20 PM 3—20	2	28,2 28,4						かつを小判	九五尾			全島附近漁事ナク北進敷回流シノ小判漁アルモ餌付惡シク全島ヘ引返シ漂流ス
											かつを小判	二一七尾			
3															久米島方面ニ向フ久米島近海魚群モ餌付無ク宮古曾根ヘ向フ
4	B SE2	(45)	AM 11—0	1	29,2						かつを小判	一〇五尾			宮古曾根附近魚群モ餌付思ハシカラズ漁事閑散久米島ニ引返ス
5															久米島西附近ニテ大群ニ會フモ餌付無シ附近魚群多ク終日餌付ニ腐心スルモ漁事ナシ那覇ニ向フ
6															那覇着錨陸揚
7															餌料購入ノタメ鹿兒島ヘ向ケ那覇發途中機關故障
8															那覇ニ向ケ帆走機關應急手當叶ヒ辛ジテ那覇ニ入港機關修理ニカカル
9															
10															

22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
					B S 2						
					(46)						
					PM 12—0						
					1						
					28,0						
					かつを小判						
					一三尾						
硫黄島西近海魚群見エズ伊平屋曾根魚群アルモ餌付悪シ大正曾根其他近海魚群ナク宮古方面ヘ向フ	七島各漁礁魚群多キモ餌付無シ硫黄島島ニ向フ	出漁準備整ヒ鹿兒島港發櫻島小池ニテ餌鰮一籠ヲ得出漁	殘餌及鰹ヲ市場ニテ賣却	屋久島種子島近海魚群ヲ認メズ鹿兒島ニ入港	七島各漁礁魚群アルモ餌付殆ド無ク惡石附近ニ小漁アリシノミ屋久島ニ向フ	大島東海岸ヲ調査スルモ魚群ヲ認メズ七島方面ヘ向フ	伊平屋曾根硫黄島徳之島近海共ニ魚群ナク大島古見燈台近海ニ漂流ス	がつん五〇撫ヲ購入シ出漁伊平屋島東近海魚群ナク伊平屋曾根ニ向フ	那覇發餌料購入ノタメ名護ニ入港		

23	B	W 2	(47)	AM 11—30	1	30,0	かつを小判	五六七尾	宮古曾根ニテ小判鰹群ニ會ヒ餌付ヤヽ良ク相當漁事アリ更ニ赤尾島ニ向フ	
24	B	SW2	(48) (49)	AM 11—50 PM 5—0	2	29,0 30,1	かつを小判 しびかつを 総田かつを	六三八尾 二二三七尾 二一〇尾	赤尾島近海魚少ク北上仝島北ニテ餌付良好ノ小判群ニ會ヒ漁事盛ナリ赤尾島近海ニ流ス	
25	B	SSE2	(50)	AM 8—20	1	28,4	かつを小判 しびかつを 総田かつを	四二八尾 一〇〇尾 五〇〇尾	前日ノ場ニ相當ノ漁事ヲナシ餌了ヘ鹿兒島ヘ向フ	鹿兒島ニ向ケ航行
26										山川入港鰹賣却ノ打合ヲナス
27										鰹陸揚了ヘ出漁準備ノタメ鹿兒島轉錨
28										山川ニテ賣殘シタル魚獲物ヲ賣却出漁準備ヲナス
29										餌料購入出漁ノタメ櫻島小池ニ至ルモ天候險惡ノタメ鹿兒島港ヘ引返ス
30										仝所發小池ニテ餌鰮九籠ヲ得
31										出漁
計							かつを小判 しびかつを 総田かつを	三、五八〇尾 一三一〇尾 六二四尾		

記事

八月中一般漁況依然トシテ大九宮古曾根ニハ縣外船及慶良船ハ大中判漁ヲ續クルモ他ハ殆ド魚群ヲ認メズ休業狀態トナル

漁業表（昭和四年度圖南丸）

九月分

月日	天候 風力	漁場 符號	漁具使用時	漁具使用回數	海水表面溫度	測定時ノ溫度	比重	潮流 方向 速度	餌料 種類	漁獲時ノ水深	漁獲物 種類	漁獲物 數量	漁獲物 一尾ノ平均重量	漁獲物 價額	摘要
1															白濱曾根附近ヲ探査スルモ魚群ヲ認メズ海洋觀測ノタメ那覇ニ直航ス
2															那覇港外着觀測準備ヲナシ直チニ出帆横斷海洋觀測ニカカル
3															觀測終了シ赤尾島附近ニ漂流ス
4	C SE2	(51)	AM 10—30	1	29,5						かつを大判	二四尾			赤尾島近海北方沖魚群アルモ餌付悪シカラズ漁事閑散宮古曾根ニ向フ
5	B ENE3	(52)	AM 8—50	1	29,7						かつを小判	九〇尾			宮古曾根魚群モ餌付悪シク小漁獲アリシノミ入候不穩ナレバ久米島方面ヘ向フ更ニ險悪ノ度ヲ加ヘ那覇ニ向フ
6															那覇入港魚獲物陸揚ヲナス
7															
8															那覇發久米島近海ニ至リ漂泊
9															宮古曾根ニ向フ全曾根魚群アルモ餌付全ク無ク再ビ久米島ニ引返ス
10															琉球曾根ヲ見ルモ魚群無ク天候不良トナリ久米島ニ返シ南岸ニ假泊ス

23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
												西大九東大九曾根共ニ魚群ヲ認メズ北上中ノ曾根ニ向フ
											中ノ曾根伊平屋曾根附近何モ魚群ヲ見ズ久米島ヘ引返シ漂流	
										久米島島近海魚群ヲ認ムルモ餌付不良見込無ク那覇港		
									本年鰹釣漁業試驗ヲ終ル			

計	31	30	29	28	27	26	25	24
かつを大判 かつを小判								
二四尾 九〇尾								

記事

漁獲物總計

かつを大判 一、九一六尾
仝中判 一、八八〇尾
仝小判 一、九〇八尾
鯨鯖 一、七四四尾
總田 一、二七八尾
九、一三尾

八〇、一〇四

約一万五千圓

九月中一般漁況

本月ニ入リテモ尚魚群少ク漁事殆ドナク只大丸宮古骨根ニ縣外鰹長間船ノ漁事ヤヽ良好ナルヲ見ルノミ